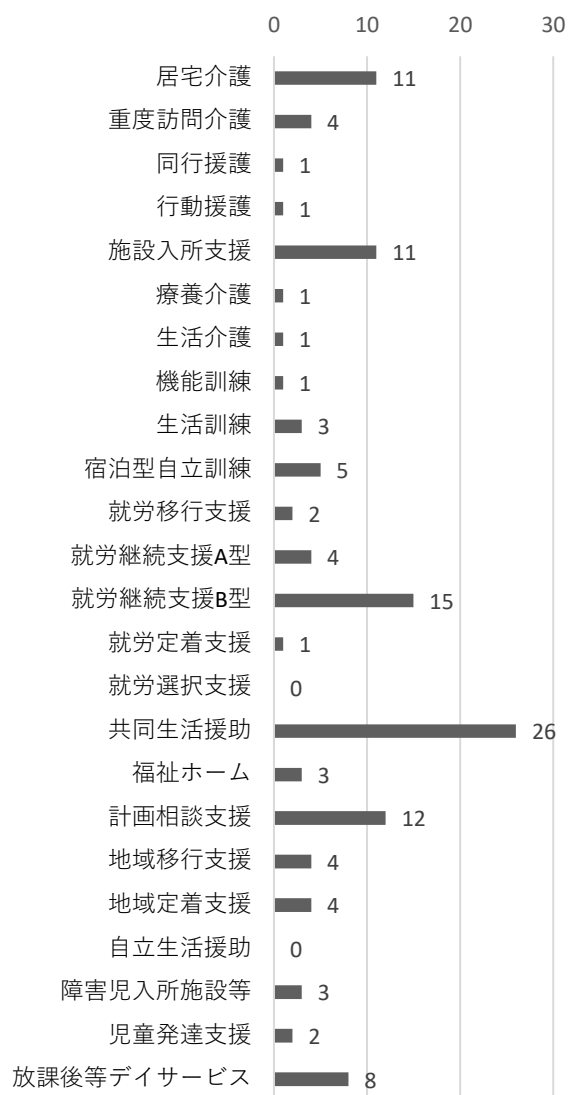


指定特定短期入所事業所を対象とした緊急受入れに関する  
アンケート調査結果

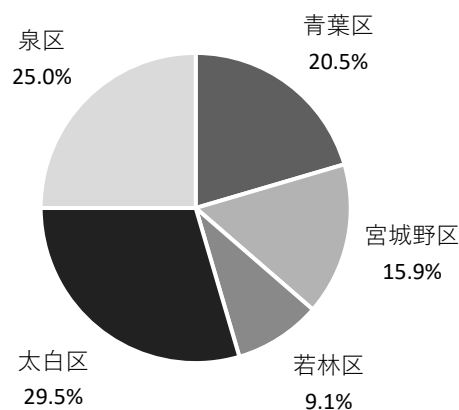
同法人内で実施している障害福祉サービス（問2）

項目	回答数	割合
居宅介護	11	25.0%
重度訪問介護	4	9.1%
同行援護	1	2.3%
行動援護	1	2.3%
施設入所支援	11	25.0%
療養介護	1	2.3%
生活介護	1	2.3%
機能訓練	1	2.3%
生活訓練	3	6.8%
宿泊型自立訓練	5	11.4%
就労移行支援	2	4.5%
就労継続支援 A 型	4	9.1%
就労継続支援 B 型	15	34.1%
就労定着支援	1	2.3%
就労選択支援	0	0.0%
共同生活援助	26	59.1%
福祉ホーム	3	6.8%
計画相談支援	12	27.3%
地域移行支援	4	9.1%
地域定着支援	4	9.1%
自立生活援助	0	0.0%
障害児入所施設等	3	6.8%
児童発達支援	2	4.5%
放課後等デイサービス	8	18.2%
回答事業所数	44	



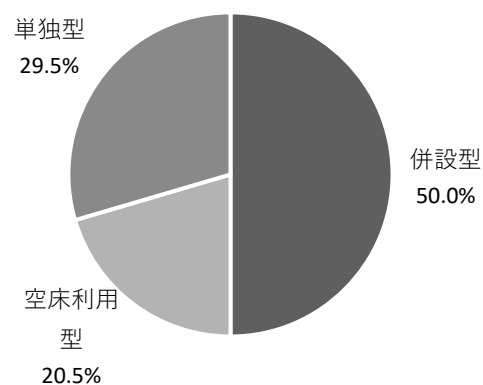
事業所の所在地（問4）

項目	回答数	割合
青葉区	9	20.5%
宮城野区	7	15.9%
若林区	4	9.1%
太白区	13	29.5%
泉区	11	25.0%
合計	44	100.0%



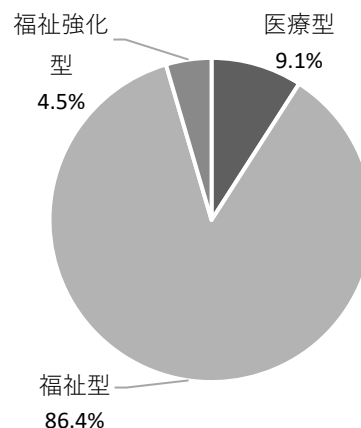
事業所の形態（問5）

項目	回答数	割合
併設型	22	50.0%
空床利用型	9	20.5%
単独型	13	29.5%
合計	44	100.0%



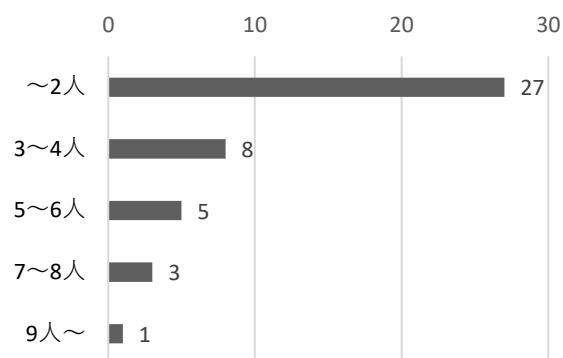
事業所の種別（問6）

項目	回答数	割合
医療型	4	9.1%
福祉型	38	86.4%
福祉強化型	2	4.5%
合計	44	100.0%



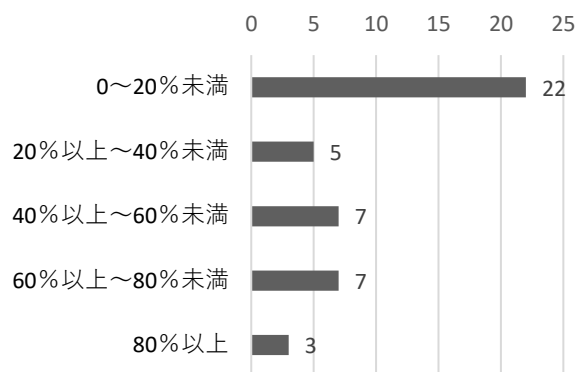
事業所の1日の利用定員（問7）

項目	回答数	割合(%)
~2人	27	61.4%
3~4人	8	18.2%
5~6人	5	11.4%
7~8人	3	6.8%
9人~	1	2.3%
合計	44	100.0%



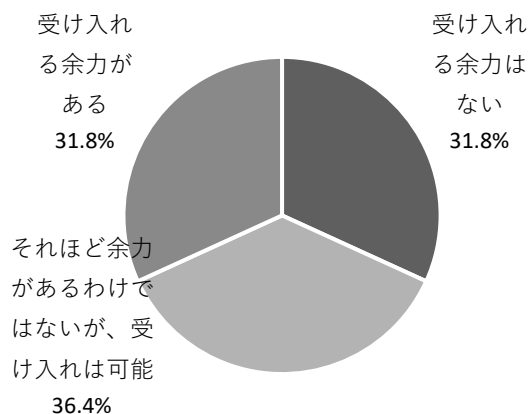
事業所の令和6年度平均稼働率（問8）

項目	回答数	割合(%)
0~20%未満	22	50.0%
20%以上~40%未満	5	11.4%
40%以上~60%未満	7	15.9%
60%以上~80%未満	7	15.9%
80%以上	3	6.8%
合計	44	100.0%



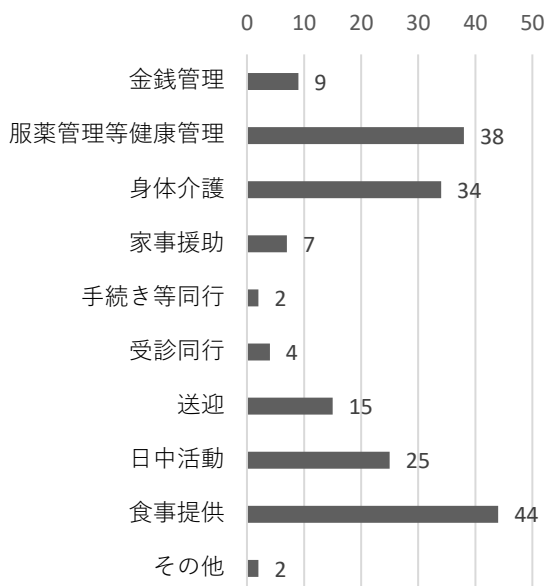
事業所の新規ケース受入れの余力（問9）

項目	回答数	割合
受け入れる余力はない	14	31.8%
それほど余力があるわけではないが、受け入れは可能	16	36.4%
受け入れる余力がある	14	31.8%
合計	44	100.0%



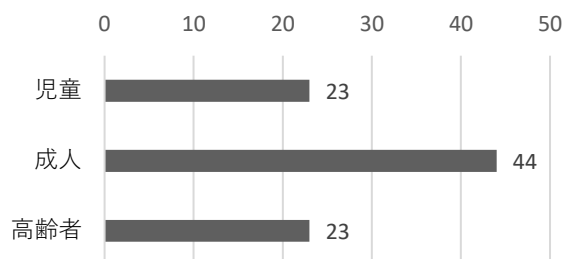
事業所において提供している支援（問10）

項目	回答数	割合
金銭管理	9	20.5%
服薬管理等健康管理	38	86.4%
身体介護	34	77.3%
家事援助	7	15.9%
手続き等同行	2	4.5%
受診同行	4	9.1%
送迎	15	34.1%
日中活動	25	56.8%
食事提供	44	100.0%
その他	2	4.5%
回答事業者数	44	



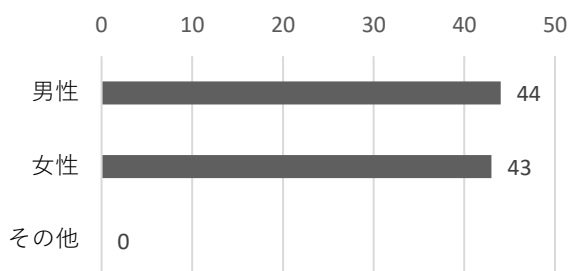
支援の対象とする年代（問11）

項目	回答数	割合
児童(18歳未満)	23	52.3%
成人(18歳~64歳)	44	100.0%
高齢者(65歳以上)	23	52.3%
回答事業者数	44	



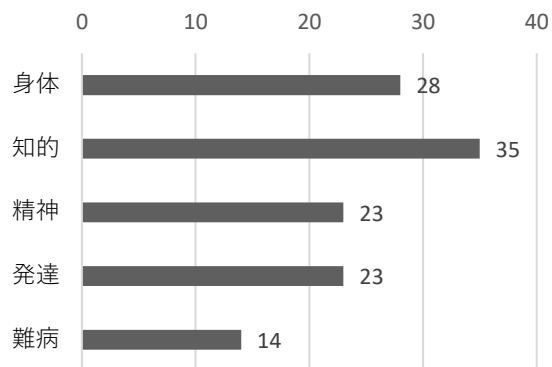
支援の対象とする性別（問12）

項目	回答数	割合
男性	44	100.0%
女性	43	97.7%
その他	0	0.0%
回答事業者数	44	



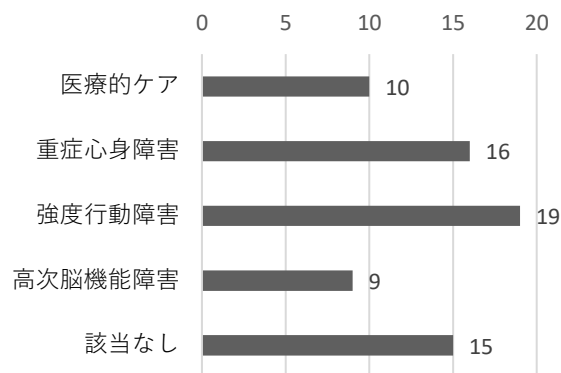
支援の対象とする障害種別（問 13）

項目	回答数	割合
身体	28	63.6%
知的	35	79.5%
精神	23	52.3%
発達	23	52.3%
難病	14	31.8%
回答事業者数	44	



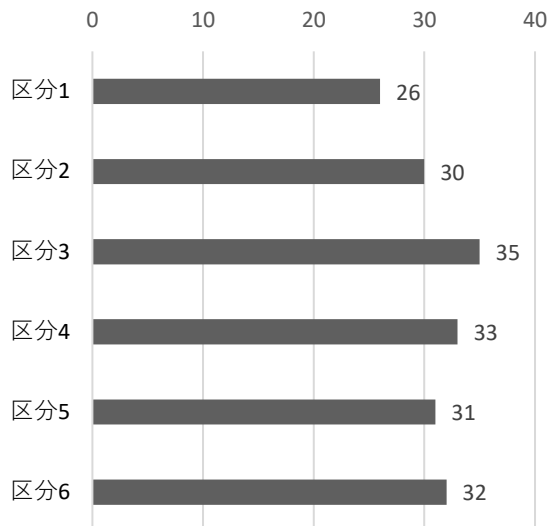
支援の対象とする専門的支援が必要な障害児者（問 14）

項目	回答数	割合
医療的ケア	10	22.7%
重症心身障害	16	36.4%
強度行動障害	19	43.2%
高次脳機能障害	9	20.5%
該当なし	15	34.1%
回答事業者数	44	



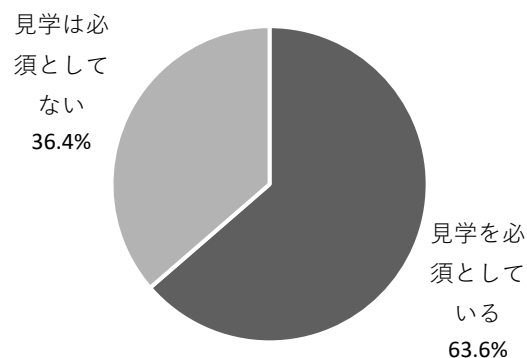
支援の対象とする障害程度区分（問 15）

項目	回答数	割合
区分1	26	59.1%
区分2	30	68.2%
区分3	35	79.5%
区分4	33	75.0%
区分5	31	70.5%
区分6	32	72.7%
回答事業者数	44	



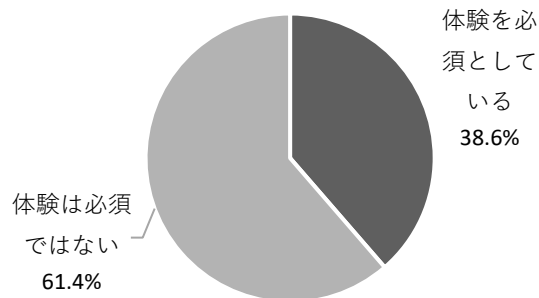
利用開始前の見学（問 16）

項目	回答数	割合
見学を必須としている	28	63.6%
見学は必須ではない	16	36.4%
合計	44	100.0%



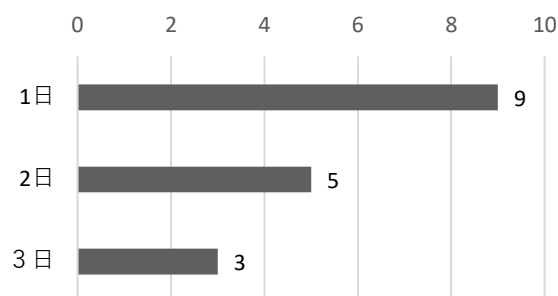
利用開始前の体験（問 17）

項目	回答数	割合
体験を必須としている	17	38.6%
体験は必須ではない	27	61.4%
合計	44	100.0%



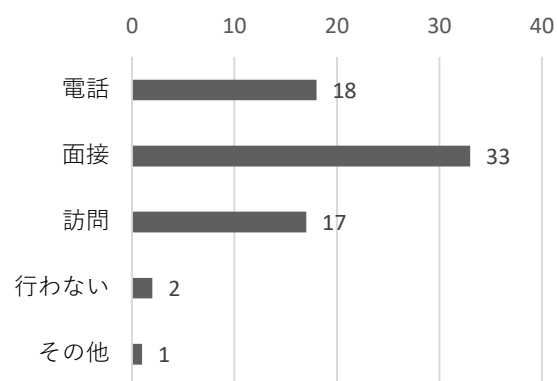
「体験を必須としている」場合のおおよその体験必須日数（問 18）

項目	回答数	割合
1日	9	52.9%
2日	5	29.4%
3日	3	17.6%
合計	17	100.0%



実態調査の方法（問 19）

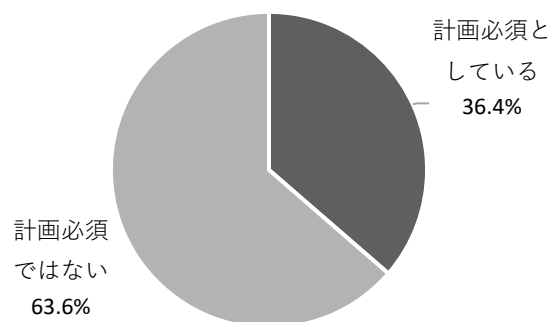
項目	回答数	割合
電話	18	40.9%
面接	33	75.0%
訪問	17	38.6%
行わない	2	4.5%
その他	1	2.3%
回答事業者数	44	



※その他…ケース会議等

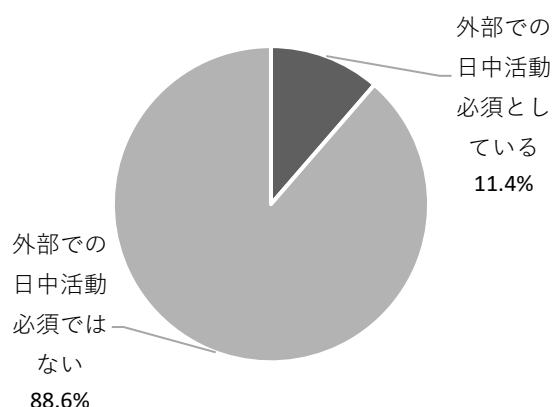
計画相談支援・障害児相談支援（問 20）

項目	回答数	割合
計画必須としている	16	36.4%
計画必須ではない	28	63.6%
合計	44	100.0%



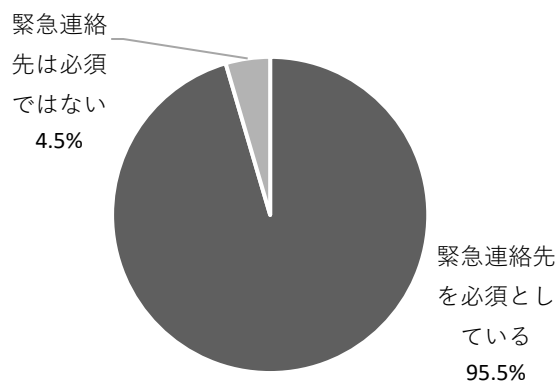
他事業所での日中活動（問 21）

項目	回答数	割合
外部での日中活動必須としている	5	11.4%
外部での日中活動必須ではない	39	88.6%
合計	44	100.0%



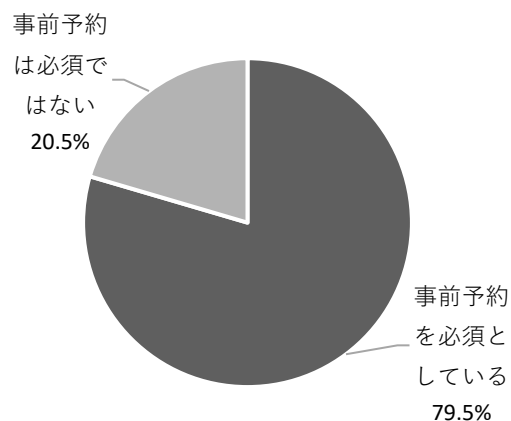
緊急連絡先（問 22）

項目	回答数	割合
緊急連絡先を必須としている	42	95.5%
緊急連絡先は必須ではない	2	4.5%
合計	44	100.0%



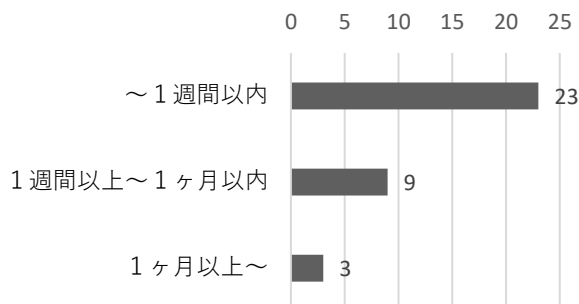
事前予約（問 23）

項目	回答数	割合
事前予約を必須としている	35	79.5%
事前予約は必須ではない	9	20.5%
合計	44	100.0%



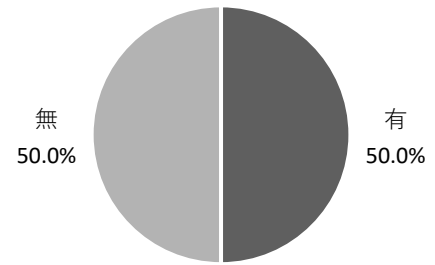
「事前予約を必須としている」場合の利用日を起点とする予約受付開始日（問 24）

項目	回答数	割合
～1週間以内	23	72.2%
1週間以上～1ヶ月以内	9	25.0%
1ヶ月以上～	3	2.8%
合計	35	100.0%



その他の条件（問 25）

項目	回答数	割合
有	22	50.0%
無	22	50.0%
合計	44	100.0%



その他の条件有の具体的な内容

**【体調・医療】**

- ・風邪や感染症等に罹患している場合は受け入れをお断りしている。
- ・透析治療以外の医療処置（点滴治療やCVC管理など）が必要な方の受け入れはしていない。
- ・医療型であるため、状態像や医療的ケア内容についてより詳しい状況の確認が必要であり、事前に相談をお願いしている。
- ・医療的ケアが必要な方については、医師指示書の提出をお願いしている。
- ・医療行為を必要とされる方の受け入れは難しい状況である。

**【行動・安全面】**

- ・併設している宿泊型自立訓練の利用者に影響が出るような行為（大声、易怒性、自傷他害の可能性など）がないことを条件としている。

**【生活能力】**

- ・人員配置上、身体介護を伴う対応が難しいため、排泄・入浴・食事が自立していることを条件としている。
- ・短期入所の利用者は入所者と同室となるため、多人数での生活が可能であることを求めている。
- ・食物アレルギーがある場合は、自分で食事を準備できることを条件としている。
- ・土日祝日は食事提供を行っていないため、事前準備ができるか、または付き添いなしで外出して買い物ができることを求めている。

**【家族・支援者の体制】**

- ・24時間家族または支援者と連絡が取れ、緊急時に対応できる体制があることを求めている。

**【申込・事前調整】**

- ・利用申込は基本的に相談支援事業所を通じて行うこととしている。
- ・実態調査を行い、グループホーム入居者とのバランスを考慮する場合がある。

**【運営側の事情による制限】**

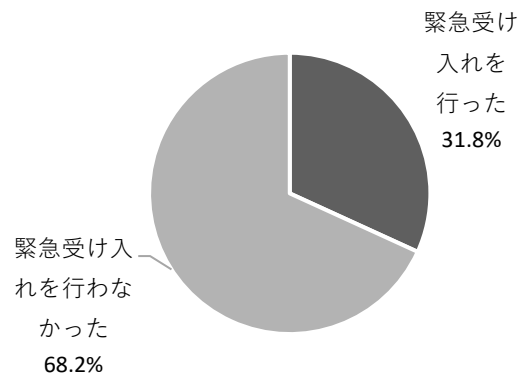
- ・一時保護の児童を急遽受け入れる場合、事前予約であっても利用をお断りすることがある。
- ・夜間や朝の職員体制が少ない時間帯に、短期利用者が常時1対1の支援を必要とする状況となった場合は、家族に迎えを依頼している。
- ・憩いの利用はできない場合がある。
- ・同法人内の生活介護利用者へのみの受け入れに限定している。

**【費用】**

- ・利用料の支払いが確実と見込まれることを条件としている。

令和6年度緊急受け入れの有無（問27）

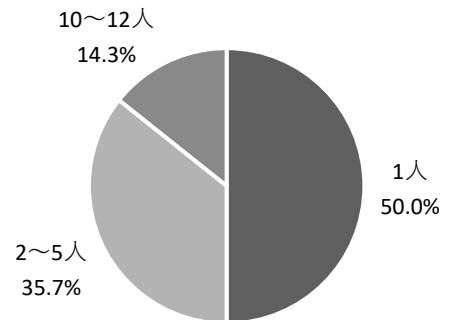
項目	回答数	割合
緊急受け入れを行った	14	31.8%
緊急受け入れを行わなかった	30	68.2%
合計	44	100.0%



【緊急受け入れを行った事業所（14事業所）向け設問】

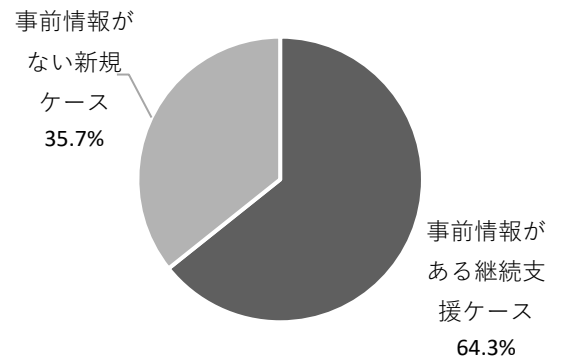
緊急受け入れ人数（問28）

項目	回答数	割合
1人	7	50.0%
2～5人	5	35.7%
10～12人	2	14.3%
合計	14	100.0%



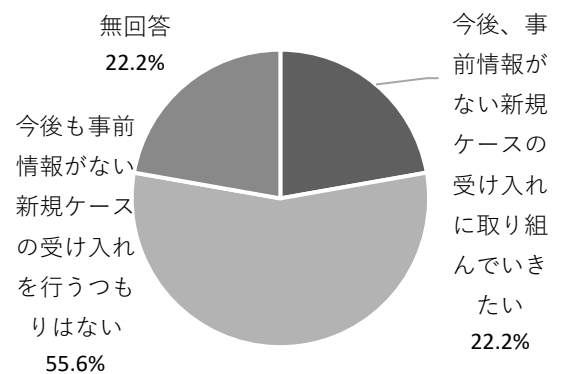
緊急受け入れ利用者の事前情報の有無（問29）

項目	回答数	割合
事前情報がある継続支援ケース	9	64.3%
事前情報がない新規ケース	5	35.7%
合計（緊急受け入れを行った事業所）	14	100.0%



継続支援ケースのみ緊急受け入れを行った9事業所の新規ケースの受け入れ意向（問34）

項目	回答数	割合
今後、事前情報がない新規ケースの受け入れに取り組んでいきたい	2	22.2%
今後も事前情報がない新規ケースの受け入れを行うつもりはない	5	55.6%
無回答	2	22.2%
合計（継続支援ケースのみ緊急受け入れを行った事業所）	9	100.0%

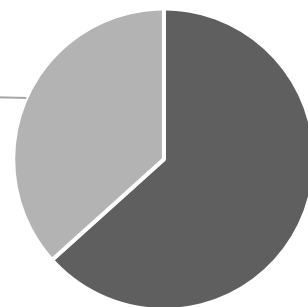


【緊急受け入れを行わなかった事業所（30 事業所）向け設問】

今後の緊急受け入れを行う意向（問 31）

項目	回答数	割合
今後、緊急受け入れに取り組んでいきたい	19	63.3%
今後も緊急受け入れは行うつもりはない	11	36.7%
合計（緊急受け入れを行わなかった事業所）	30	100.0%

今後、緊急受け入れに取り組んでいきたい  
今後も緊急受け入れは行うつもりはない  
36.7%

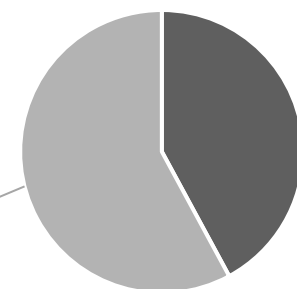


今後、緊急受け入れに取り組んでいきたい  
今後も緊急受け入れは行うつもりはない  
63.3%

緊急受け入れに取り組む場合の想定とする対象者（問 32）

項目	回答数	割合
継続的に支援をしているケースのほか、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れも想定している	8	42.1%
継続的に支援をしているケースのみの緊急受け入れを想定している	11	57.9%
合計（緊急受け入れの実績はないが、今後緊急受け入れに取り組みたい事業所）	19	100.0%

継続的に支援をしているケースのみの緊急受け入れを想定している  
57.9%

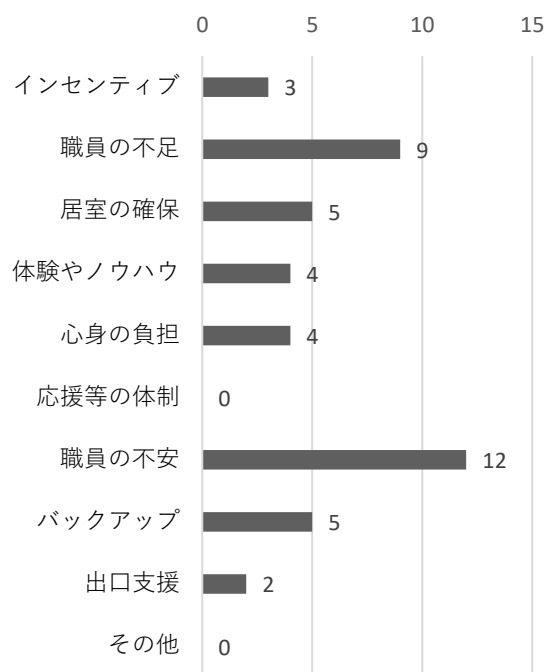


継続的に支援をしているケースのほか、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れも想定している  
42.1%

【事前情報がない新規ケースの受け入れを行っているまたは想定している事業所（15 事業所）向け設問】

事前情報がない新規ケースの緊急受け入れを行うにあたり解決すべき課題（問 30・33・35）

項目	回答数	割合
インセンティブ	3	6.8%
職員の不足	9	20.5%
居室の確保	5	11.4%
体験やノウハウ	4	9.1%
心身の負担	4	9.1%
応援等の体制	0	0.0%
職員の不安	12	27.3%
バックアップ	5	11.4%
出口支援	2	4.5%
その他	0	0.0%
合計	15	



障害児者の緊急受け入れの実施や体制整備等についてのご意見等の概要（問 36）

- ・開所して間もなく、緊急受け入れ体制がまだ整っていない。
- ・体制を整えば緊急受け入れを実施する意向はある。
- ・定期利用者は緊急受け入れ可能性があるが、基本は事前予約が優先であり、緊急受け入れを目的とした事前登録は行っていない。
- ・利用者の行動特性により個室利用が増えており、ハード面の整備が必要と感じている。
- ・人員が確保できれば受け入れは可能だが、現状は職員不足が課題である。
- ・施設の老朽化や利用者の重度高齢化、個室がない環境などから、新規の緊急受け入れは難しいと感じている。
- ・比較的軽度の利用者を想定しているが、近年は空床がなく受け入れできていない。
- ・行動面のリスクが受け入れ判断の最大のポイントであり、疾患や介護度よりも、飛び出し・傷害行為などの行動特性が受け入れ可否に大きく影響する。
- ・他の利用者に特性（突然大きな声を出すなど）があり、新規利用者がその特性に苦手意識がある場合に利用日が重ならないよう調整が必要となる。そのため、事前情報がない緊急受け入れには不安がある。
- ・児童の受け入れ先が少なく、特に単独型事業所では契約利用者対応で余力がなく緊急受け入れが難しい。
- ・未就学児の利用ニーズが増加しており、予防的支援も含めた対応が必要と感じている。
- ・緊急受け入れは赤字になるケースが多く、現行の報酬では現実的に対応が困難との意見がある。
- ・緊急受け入れに際して契約や責任の所在が曖昧であり、事故・ケガ・破損等のリスクに対する制度的な補償が必要と感じている。
- ・適切な報酬単価や時間単位での評価など、制度面の見直しの必要性を感じている。
- ・医療型短期入所では、緊急受け入れ時に医療情報が不可欠であるため、主治医の診療情報提供書の事前提出など利用準備を早期に進める必要がある。県内の受け入れ体制は人員不足等で逼迫しており、複数事業所の事前登録を家族に促しているものの、選好等により十分に進んでいない。

など



指定特定短期入所事業所を対象とした緊急受け入れに関する  
アンケート調査(調査項目一覧)

1. 法人について		
問1	法人名について、お答えください。	自由記述
問2	法人内において、短期入所以外で実施している障害福祉サービスについて、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式(複数可) <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護</li> <li>・重度訪問介護</li> <li>・同行援護</li> <li>・行動援護</li> <li>・施設入所支援</li> <li>・療養介護</li> <li>・生活介護</li> <li>・機能訓練</li> <li>・生活訓練</li> <li>・宿泊型自立訓練</li> <li>・就労移行支援</li> <li>・就労継続支援 A 型</li> <li>・就労継続支援 B 型</li> <li>・就労定着支援</li> <li>・就労選択支援</li> <li>・共同生活援助</li> <li>・福祉ホーム</li> <li>・計画相談支援</li> <li>・地域移行支援</li> <li>・地域定着支援</li> <li>・自立生活援助</li> <li>・障害児入所施設等</li> <li>・児童発達支援</li> <li>・放課後等デイサービス</li> </ul>
2. 短期入所事業について		
問3	事業所名について、お答えください。	自由記述
問4	貴事業所の所在区について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・青葉区</li> <li>・宮城野区</li> <li>・若林区</li> <li>・太白区</li> <li>・泉区</li> </ul>
問5	貴事業所の形態について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・併設型</li> <li>・空床利用型</li> <li>・単独型</li> </ul>
問6	貴事業所の種別について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療型</li> <li>・福祉型</li> </ul>

		・福祉強化型
問7	貴事業所の1日の利用定員について、お答えください。	人数を回答
問8	貴事業所の令和6年度における平均稼働率について、お答えください。	割合を回答
問9	貴事業所における新規ケースの受入れについて、稼働率のほか人員体制等を加味した場合の余力をお答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・受け入れる余力がある</li> <li>・それほど余力があるわけではないが、受入れは可能</li> <li>・受け入れる余力はない</li> </ul>
問10	貴事業所において提供している短期入所事業での支援について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式(複数可) <ul style="list-style-type: none"> <li>・金銭管理</li> <li>・服薬管理等健康管理</li> <li>・身体介護</li> <li>・家事援助</li> <li>・手続き等同行</li> <li>・受診同行</li> <li>・送迎</li> <li>・日中活動</li> <li>・食事提供</li> <li>・その他</li> </ul>
問11	貴事業所において支援対象としている年代について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童(18歳未満)</li> <li>・成人(18歳～64歳)</li> <li>・高齢者(65歳以上)</li> </ul>
問12	貴事業所において支援対象としている性別について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・男性</li> <li>・女性</li> <li>・その他(トランスジェンダーの方など)</li> </ul>
問13	貴事業所において支援対象としている障害種別について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・身体</li> <li>・知的</li> <li>・精神</li> <li>・発達</li> <li>・難病</li> </ul>
問14	貴事業所において支援対象としている特に専門的な支援を必要とする障害児者について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・医療的ケア</li> <li>・重症心身障害</li> <li>・強度行動障害</li> <li>・高次脳機能障害</li> <li>・該当なし</li> </ul>

問15	貴事業所において主に受け入れ対象としている障害支援区分について、お答えください(該当するもの全てを選択)。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・区分1</li> <li>・区分2</li> <li>・区分3</li> <li>・区分4</li> <li>・区分5</li> <li>・区分6</li> </ul>
問16	貴事業所の利用にあたって、事前に開始前の見学を必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・見学を必須としている</li> <li>・見学は必須ではない</li> </ul>
問17	貴事業所の利用にあたって、事前に開始前の体験を必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験を必須としている</li> <li>・体験は必須ではない</li> </ul>
問 18	問17「体験を必須としている」とお答えいただいた方に伺います。体験のおおよその必須日数について、お答えください。	日数を回答
問19	貴事業所における実態調査の方法について、お答えください(該当するもの全てを選択)	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話で実態調査を行う</li> <li>・面接で実態調査を行う</li> <li>・訪問で実態調査を行う</li> <li>・実態調査は行わない</li> <li>・その他</li> </ul>
問 20	貴事業所の利用にあたって、計画相談支援・障害児相談支援を必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画相談支援・障害児相談支援の利用を必須としている</li> <li>・計画相談支援・障害児相談支援の利用は必須ではない</li> </ul>
問 21	貴事業所の利用にあたり、貴事業所以外での日中活動(他事業所への通所等)を必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部での日中活動を必須としている</li> <li>・外部での日中活動は必須ではない</li> </ul>
問 22	貴事業所の利用にあたり、緊急連絡先があることを必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急連絡先を必須としている</li> <li>・緊急連絡先は必須ではない</li> </ul>
問23	貴事業所の利用にあたって、事前予約を必須としているか、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前予約を必須としている</li> <li>・事前予約は必須ではない(空室があれば、即日利用可能)</li> </ul>
問24	問23「事前予約を必須としている」と回答した方に伺います。利用日の概ね何日前に予約が必要ですか？	何日前に予約かを回答
問25	貴事業所の利用にあたり、その他の条件について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有</li> <li>・無</li> </ul>

	Q25その他の条件が「有」と回答した方に伺います。具体的な内容について、お答えください。	自由記述
「3. 緊急受け入れについて」		
問27	貴事業所における令和6年度中の緊急受け入れの実施について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急受け入れを行った  <ul style="list-style-type: none"> <li>➡問28,29</li> </ul> </li> <li>・緊急受け入れを行わなかった  <ul style="list-style-type: none"> <li>➡問 31</li> </ul> </li> </ul>
問28	問27で「緊急受け入れを行った」と回答した方に伺います。貴事業所における令和6年度中の緊急受け入れの人数について、お答えください。	人数を回答
問 29	問 27 で「緊急受け入れを行った」と回答した方に伺います。貴事業所において、令和6年度中に緊急受け入れを行ったケースのうち、事前情報がない新規ケースの受け入れの実施について、お答えください。	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事前情報がない新規ケースを緊急で受け入れた➡問 30</li> <li>・事前情報がない新規ケースの緊急受け入れはなかった  <ul style="list-style-type: none"> <li>➡問 34</li> </ul> </li> </ul>
問 30	問 29 で「事前情報がない新規ケースを緊急で受け入れた」と回答した方に伺います。貴事業所において、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れをより積極的に行うために解決が必要な問題について、お答えください(該当するもの上位3つを選択)	選択式 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬上のインセンティブが十分ではないこと</li> <li>・支援にあたる職員が不足していること</li> <li>・ケース対応するための居室の確保や調整が困難であること</li> <li>・緊急受け入れに関する職員の経験やノウハウ、支援力が不足していること</li> <li>・職員の心身の負担が大きいこと</li> <li>・緊急受け入れの対応の必要性について組織内で共通認識をもつことができず、応援等の体制を構築することができないこと</li> <li>・緊急受け入れの場合、ケースに関する十分な情報を得ることができず、対応に困難が生じたり、職員の不安が大きいこと</li> <li>・困ったときに関係機関からのバックアップを得ることができないこと</li> <li>・受け入れた後、退所に向けた見通しがないことや、関係機関による出口支援が行われないこと</li> <li>・その他</li> </ul>

問31	問 27 で「緊急受け入れを行わなかった」と回答された方に伺います。貴事業所における今後の緊急受け入れに関する意向について、お答えください。	選択式 ・今後、緊急受け入れに取り組んでいきたい⇒問32 ・今後も緊急受け入れは行うつもりはない⇒終了
問32	問31で「今後、緊急受け入れに取り組んでいきたい」と回答した方に伺います。貴事業所において、今後、緊急受け入れを行う場合に想定している対象について、お答えください。	選択式 ・継続的に支援をしているケースのほか、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れも想定している ⇒問 33 ・継続的に支援をしているケースのみの緊急受け入れを想定している ⇒終了
問33	問32で「継続的に支援をしているケースのほか、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れも想定している」と回答した方に伺います。貴事業所において、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れを行うために解決が必要な問題について、お答えください(該当するもの上位3つを選択)	選択式 選択肢は問30と同じ
問34	問29で「事前情報がない新規ケースの緊急受け入れはなかった」と回答した方に伺います。貴事業所における事前情報がない新規ケースの受け入れに関する意向について、お答えください。	選択式 ・今後、事前情報がない新規ケースの受け入れに取り組んでいきたい ⇒問35 ・今後も、事前情報がない新規ケースの受け入れを行うつもりはない。 ⇒終了
問 35	問34で「今後、事前情報がない新規ケースの受け入れに取り組んでいきたい」と回答した方に伺います。貴事業所において、事前情報がない新規ケースの緊急受け入れを行うために解決が必要な問題について、お答えください(該当するもの上位3つを選択)	選択式 選択肢は問 30 と同じ
問 36	障害児者の緊急受け入れの実施や体制整備等について、ご意見等ありましたら記載してください。	自由記述